

碧南市内巡回「くるくるバス」利用促進協議会 会議録

1 日時

令和6年9月24日（火） 午後2時から午後3時30分まで

2 場所

碧南市役所 2階 会議室1

3 出席者

(1) 委員

加藤明弘、松永成章、鈴木晴安、杉浦貞宏、永坂昭彦、鳥居靖彦、横山茂、石川徹、河原秀五、鈴木たか子、鳥居多佳子、神谷葉子、知野武史

(2) 事務局

生田和重経済環境部長、磯貝幸満商工課長 金原茂雄商工観光係長、磯村聡主事

(3) 傍聴者

なし

4 あいさつ

生田和重経済環境部長より、冒頭のあいさつをした。

5 議題

(1) くるくるバスの概要について

事務局から、くるくるバス事業の概要について説明した。

(2) くるくるバスの利用状況について

事務局から、資料に基づき、利用状況の推移等について説明した。

運行本数の増、市内事業者による運行、運転免許証返納後の移動手段としての期待、無料運行を高評価等の意見があった。

事務局からは、いまできる利便性向上のための取組みにより利用者数を増したい、間隔を短く徒歩圏内にバス停を設置していること等を説明した。

(3) 商業施設乗り入れ等に係るダイヤ変更について

事務局から、別紙1資料に基づき、バス運行ルート変更案について説明した。

多数の委員から、B T S高浜に乗り入れることへの問題提議が出された。

アオキスーパー碧南店バス停設置を検討するうえでB T S高浜での折り返しを依頼していった時系列、高浜市公共交通との交通結節点としての期待したこと等を説明

した。

また、商業施設利用後の帰路の利便性の向上、そうした情報の周知等を求める意見があった。

(4) 医療機関等の車内アナウンスについて

事務局から、資料に基づき、市民サービスとしての情報提供であること、現在の進捗状況を説明した。

特に意見はなかった。

6 その他意見等

- ・何歳くらいの方が乗車しているか
→把握していないが、高齢者が多い。
- ・くるくるバスはステップが高いため、運転手のサポートをお願いしたい。
→検討する。
- ・乗車したらしっかり着席してから動き出してほしい。
→運転手へ伝える。
- ・高齢者が増えるので、超過人数が増えていくのではないか。大型バスにすべきではないか。
→現在狭い道がルートになっており、大型バスは通れないだろう。超過はグループでの乗車があったときに起きやすい。
- ・屋根付きバス停の設置の検討をしてほしい。
→今年度はピアゴ碧南東店へ設置する。
- ・運行業務委託の経費は？
→車体、燃料以外で4200万円。
- ・久沓町北バス停の設置先のめどは？
→アトム電気の向かい辺りを考えている。
- ・運行業務委託は入札か？なぜ碧南の業者ではなく西尾市の業者なのか
→入札である。入札で落札した業者であるため。
- ・ダイヤ改正により、便数は減るのか？
→便数を減らすことはない。全体の運行時間が伸びて、最終便が遅くなる。
- ・小さい子供連れの方のベビーカーの置き場、買い物後の荷物の置き場に困る。